

2012西尾キャンペーンレディを募集します

応募資格 県内に在住の18歳以上の女性（年齢は24年4月1日現在。高校生を除く）で、1年間市の観光行事などに参加できる方。自薦・他薦、既婚・未婚は問いません。未成年者は親権者の承諾が必要です。

※ほかのミスなどとの重複就任はできません。

任期 24年7月1日～25年6月30日

主な活動内容 西尾祇園祭のPR活動と当日のイベント活動（7月初旬～中旬）、市内・市外の観光諸行事への参加（年間20日程度を予定）など

募集人員 4人

申込期限 5月7日(月) ※必着。

申込方法 応募用紙に必要事項を記入の上、3か月以内に撮影した全身写真（サービス判）を添えて、直接または郵送で商工観光課（〒445-8501住所不要）か、にしお観光案内所（〒445-0851住吉

町4-18-4 / 名鉄西尾駅構内）へ。提出書類はお返ししません。応募用紙は各申込先に用意。市観光協会ホームページ（<http://www.240kanko.com/>）からもダウンロードできます。

◆キャンペーンレディ選考会

選考日 5月13日(日) 午前（予定）

選考方法 面接（非公開）

※応募者には選考会の詳細案内を郵送します。応募者が多数の場合は書類選考を行います。

研修費など 選出された方には研修費として10万円とユニフォームなどを贈呈します。

その他

①選考結果は全員に通知します。

②選出された方は、選考会終了後に再度事務打ち合わせを行います。

主催・問合せ先 市観光協会（商工観光課内）

第4回西尾抹茶街道ウォークラリーを開催します

稲荷山^{いなりやま}茶園を中心とした抹茶街道を歩きます。茶摘みシーズンが本格化するこの時期ならではの製茶工場見学や茶摘み・野点抹茶などが体験できます。西尾の抹茶の歴史と文化に触れてみませんか。

対象 どなたでも参加できます

期日 5月20日(日)

※雨天中止、小雨決行。

出発時間 午前9時～10時45分

※15分ごとに25人のグループに分かれて出発。時間は選べます。

集合場所 西野町ふれあいセンター

定員 200人程度（先着順）

参加料 無料

主催 西尾市「地域文化育成講座」実行委員会

申込期間 4月20日(金)～5月1日(火)

申込・問合せ先 申込書に必要事項を記入の上、直接またはファクスで文化振興課庶務担当（☎56・6660 / FAX56・2787 / 岩瀬文庫内）へ。申込書は岩瀬文庫、市内の各ふれあいセンターなどに用意。市ホームページからもダウンロードできます。



愛知県植樹祭を開催します

愛知県植樹祭は、緑化に対する意識の高揚を図り、みどり豊かで快適な環境づくりを推進するため、昭和23年度から毎年県内で開催されています。64回目となる今年度は、西尾市の愛知こどもの国で開催されます。

一般植樹はどなたでも参加できます。また、あさ

ひが丘芝生広場では各種イベントも開催されます。

期日 5月19日(土)

場所 愛知こどもの国あさひが丘運動広場

内容・時間 ▶一般植樹…午前10時 ▶式典…午後1時30分 ▶来賓植樹…午後3時20分

問合せ先 公園緑地課維持管理担当

西尾市公共施設再配置基本計画を策定しました

市では、次世代への財政負担を軽減し、公共施設を適切に引き継ぐための方針を示した「西尾市公共施設再配置基本計画」を策定しました。

公共施設再配置とは「公共施設の現状と課題を調査・分析して、より効率的・効果的な維持・管理・

運営方法、施設配置を実現すること」をいいます。

ここでは、公共施設の再配置について、基本計画の概要を紹介します。なお、基本計画は企画政策課または市ホームページで閲覧できます。

問合せ先 企画政策課公共施設経営室

公共施設再配置の必要性 ～人口減少に伴い公共施設の保有総量の段階的な圧縮が必要～

市内の公共施設は、人口増加に応じて増えてきました。しかし、基本計画の中では、人口減少が確実視される状況で全ての公共施設の建て替えは、財政的に不可能という試算結果を明らかにしています。

そのために、将来の人口規模や財政規模に適した

公共施設の保有総量を段階的に圧縮し、次世代に適切に引き継いでいく必要があります。

公共施設は、市民の皆さんの生活に深く関係していることから、公共施設再配置の取り組みを市民の皆さんと同じ視点で進めていきたいと考えています。

公共施設再配置基本方針 ～3つの基本方針の推進により公共施設の保有総量を圧縮・抑制～

①人口減少に伴って、機能を維持する方策を講じながら、公共施設の保有総量を段階的に圧縮するため、原則として新たな公共施設は建設しない。ただし、新たな公共施設を建設する場合は、既存施設を廃止することで施設の保有総量を抑制する。

②公共施設が建て替え時期を迎える場合、機能の優先順位に基づき、施設維持の可否を決め、優先度の低い施設は原則として、統廃合を検討する。

③公共施設のマネジメント（維持管理方法）を一元化して、市民と共に公共施設再配置を推進する。

公共施設再配置実施計画(案)とモデル事業 ～保有総量の圧縮・抑制の具体的なプランを策定～

基本方針を踏まえて、26年度から5年間を第一次実施期間とする具体的な再配置プランとなる「(仮称)実施計画(案)」を24年度末までに策定する予定です。

また、公共施設再配置の具体的な姿を伝えるため、実施計画稼働までに取り組み可能なモデル事業として、5つの事業を選定し、24年度から実施する予定です。

再配置モデル事業	再配置効果
幡豆支所…借地駐車場の解約、東側倉庫の解体、旧議場の改修	低利用財産の処分・有効活用
消防署幡豆分署…分署機能の移転	施設の統廃合(複合化)
吉良支所…借地駐車場の解約	低利用財産の処分
旧一色郷土資料館…施設解体、跡地売却	低利用財産の有効活用
旧吉見邸…施設処分	施設安全性の確保、未利用財産の処分

市民と行政が共に学ぶ 公共ファシリティマネジメント(FM)入門講座

日時 5月21日(月) 午後3時30分～5時

場所 市役所51会議室(5階)

演題 市民と行政が共に学ぶ公共FM入門講座
～西尾市の公共施設を崩壊させないために～

定員 50人程度(先着順)

講師 東洋大学経済学部
教授 根本祐二氏

申込・問合せ先 4月19日(木)～5月15日(火)に、直接または電話、ファクス、Eメールで企画政策課公共施設経営室(FAX56・2155/✉saihaichi@city.nishio.lg.jp)へ。

東洋大学
経済学部
教授
根本祐二氏
FM推進委員会
委員
兼務



その他 駐車場に限りがあるため、公共交通機関を利用するか、乗り合わせでお越しください。

公共FM…民間の不動産などの管理手法であるファシリティマネジメントの観点を地方自治体の経営政策に導入したもので、公共施設を経営資源として有効活用する総合的な管理手法のことです。

公共施設再配置モニターを募集

応募資格 市内在住の18歳以上の方。ただし、市税の滞納がある方を除く。

活動内容 実施計画や公共施設再配置の動きに対するEメールでの意見の提出など

募集人員 10人以内

申込・問合せ先 4月19日(木)～5月15日(火)に、基本計画の感想文をEメールで企画政策課公共施設経営室(✉saihaichi@city.nishio.lg.jp)へ。感想文様式は市ホームページをご覧ください。